

くろさかっこ

平成27年 2月
黒坂保育園

節分を過ぎると立春。「春はそこまで」とは言ってもまだまだ寒いですね。でも、寒い寒いと言っているのは、どうやら大人だけの様です。子ども達は白い息をはずませながら元気に遊んでいます。

また、2月は逃げる月といわれるだけにあっという間に過ぎていきます。卒園や進級をひかえた子ども達一人ひとりの育ちをしっかりと見つめていきたいと思ひます。



【2月の行事予定】

1	日	園庭解放
2	月	安全点検・清掃の日
3	火	節分豆まき
4	水	英語あそび
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	身体計測
11	水	
12	木	スポーツ教室・かるた取り大会
13	金	誕生会
14	土	保育参観・保護者会総会
15	日	
16	月	医療専門学校生実習(~26日)
17	火	避難訓練・消火器取扱訓練
18	水	人形劇観劇・療育センター交流
19	木	
20	金	
21	土	子育て祭り(支援センター)
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	音楽教室
26	木	スポーツ教室
27	金	
28	土	



お知らせ

✿14日(土)は保育参観です。お忙しとは思いますが、保育園での子ども達の様子を見にきてください。

✿16日(月)から26日(木)まで医療専門学校生の実習があります。よろしくお願ひします。

✿18日(水)はぞう組が人形劇観劇にいきます。詳細は後日お知らせします。

✿21日(土)は支援センターで子育て祭りが開催されます。楽しい催しものがありますのでぜひ、あしをはこんでくださいね。





ひよこぐみだより



2月の保育目標

- 一人ひとりの体調に留意し、寒い時期を元気に過ごしていく。
- 言葉でのやりとりを楽しみながら、遊びを通して友達への関心が広がるようにする。



0歳児のお友だちは、ベビーカーや保育士に抱っこされながら天気のよい日は、外気浴を楽しんでいます。保育士やお兄さん、お姉さんに名前を呼んでもらうとにこっと笑う姿がとってもかわいいです。

1歳児のお友だちは、保育士や友達と言葉のやりとりを楽しむ姿が少しずつみられました。「いただきます。」「ごちそうさま。」と口に出したり手を合わせて表現したりしています。スプーンを使って食べようとするこもふえ、そばで見守りながら自分でしたいという気持ちを大切にしていきたいと思っています。



クリップ遊びやシール貼りをしました。自分でできるとみてみてー！！と嬉しそうに言う子どもたち。夢中になって遊んでいる様子です。



カメラをむけると・・・
ニコニコの子どもたちです。



おねがい

- インフルエンザや感染症が流行しています。
- ご家庭でも、手洗い・うがいをしながら予防していきましょう。

うさぎぐみだより

今月の目標

- ・寒さに負けず、体を元気に動かしてあそぶ。
- ・異年齢児と触れ合い、ことばのやり取りやごっこ遊びを楽しむ。



お外に遊びに行くことを伝えると、自分で帽子を準備して、他のお友達が準備できるのを待っています。靴も自分で上手に履けるようになりましたよ。外遊びは、アスレチックもすいすい登り、嬉しそうにすべり台を降りてきます。砂遊び用の大きなシャベルもお気に入りの様です。

今、お着替えの後の洋服を自分でたんでエコバックに片付ける練習を始めています。「こう？こう？」と、言いながら上手に出来ていますよ。月齢の小さいお友達は、自分でズボンを履く練習中。出来ない！と投げ出したい時もある様ですが、よいしょ、よいしょ…、と頑張っています。



鬼のお面を作ったよ！
おには～そと！



おしらせ・おねがい

- ・インフルエンザの流行時期です。いつもと違う？と感じた時には、登園時に必ずお知らせください。
- ・厚着にならないように調節のしやすい上着・着替えを準備ください。記名をよろしくお願いします。
- ・子どもの爪の伸びるのは、本当に早いものです。週末に爪切りの習慣をつけられると良いと思います。怪我や病気の予防にもつながりますよ。
- ・14日(土)に参観日を予定しています。子ども達と一緒にさくらんぼリズムをしようと計画中です。動きやすい服装でお越しください。



おたんじょうびおめでとう

このびら きらうさん
3歳になりました

なかたけ そらさん
3歳になりました

くまぐみだより

2月の保育目標

- 寒さに負けず元気に遊ぶ。
- 友達と関わりながら、イメージを共有し、ごっこ遊びを楽しむ。



一段と寒くなってきましたが、くまぐみさんは寒さも感じないほど、元気に園庭を走り回っています。「お片づけするよー」の声掛けに「先生たくさん遊んだらお腹すいたー」と食欲も満点です。たくさん遊んでたくさん食べて、ぐっすりと時間いっぱいまでお昼寝して生活リズムがきちんと出来ているくま組さんです。このまま感染症を吹き飛ばす勢いでこの時期を乗り越えてほしいと思っています。

気持ちいいな



パンツで寝れるよ♪



何の夢かな～

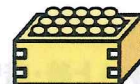


先生のトントン大好き♡

ぐっすり
夢の中☆



時には寝言でおしゃべり♪



お願い

- 爪が伸びているとトラブルの原因になりますので、こまめなチェックお願いします。
- 遊んでいる時、食事中など気持ち良く過ごせるように、長い髪の毛のお友達は髪を結んできてもらえると助かります。





きりんぐみだより



目標

- ・寒さに負けず、戸外でからだを十分に動かしてあそぶ。
- ・身の回りのことを自信をもってしようとする。
- ・簡単なルールのあるあそびや集団あそびを通して友だちと一緒にあそぶことを楽しむ。



最近の子どもたちのお気に入りの室内あそびは、人形にミルクをあげたり、髪をくしでといてあげたりとお母さんやお父さんになってあそんだり、聴診器をあててお医者さんになってあそぶ、“なりきり遊び”や“ごっこ遊び”です。夢中であそぶ姿やイメージしながらの言葉のやり取りする姿がかわいいです。

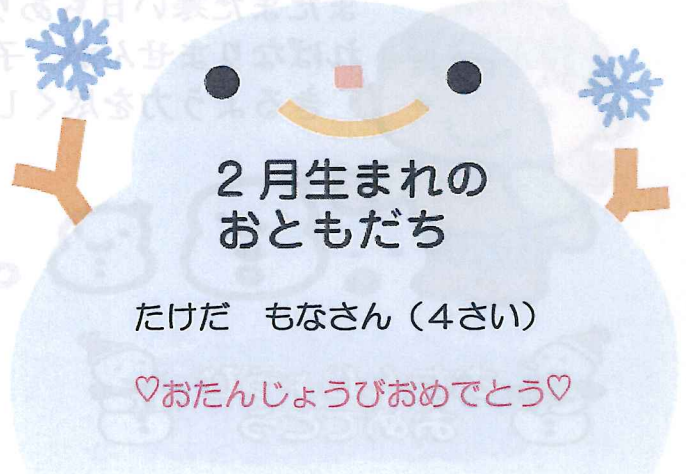
また、お正月あそびで始めたカルタあそびも楽しんでおり、ひらがなが読めない子も興味をもち「先生、これ何て読むと？」と聞いてきたり、読み札を見ながら一生懸命に絵札をさがしていますよ。時には、なかなか取れずに悔し涙をみせる姿も。



保育参観について

2月14日(土)に行われる保育参観では、お菓子の空き箱などのいらなくなった廃材を使った自由エコ製作をしようと思います。親子で話し合って、何を作りたいか決めて来てください♪

廃材や、のり・ハサミ等の道具はこちらで用意します。もし、お家でいらなくなった物でこれを使って作りたいという物がありましたら、ぜひ持って来てくださいね！



2月生まれのおともだち

たけだ もなさん(4さい)

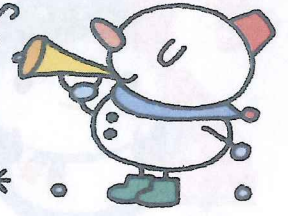
♡おたんじょうびおめでとう♡

お知らせ

今月のスポーツ教室は、2月12日(木)予定です。



ぞうぐみだより



保育目標

- 自分で目標を決め、それに向かって友だちと協力してやり遂げ、達成感を味わう。
- 進級・進学に期待を持ちながら、遊びや生活を意識的、意欲的に進めていく。



子どもの姿

生活の様々な場面で、子どもたち自らが進級や進学を意識して動く姿が見られます。その姿に頼もしさを感じる反面少しの寂しさを感じます。遊びの際にも、友だちと一緒に自分たちでルールを決めた遊びを展開したり、縄跳びや竹馬などにも夢中になるなど新しいことにもチャレンジしています。

まだまだ寒い日もあり、感染症なども気をつけなければなりません。子どもたちが元気に生活できよう力を尽くしたいとおもいます。



おたんじょうび
おめでとう

お願いとお知らせ

- ふくしま いずみさん (6)
- いたわき ゆりこさん (6)
- かわごえ たけるさん (6)
- かわごえ ゆあさん (6)
- するが りりいさん (5)

- 年長さんはお昼寝の回数を少しずつ減らしていきませんが、寝る日もありますので、今までどおり、お布団は持たせていただきますようお願い致します。



げんきだより



平成27年2月発行
清武社会福祉会

厳しい寒さの中でも、元気いっぱいな子どもたち。でも、低温・低湿の冬は、かぜウイルスが大好きな季節です。かぜを寄せつけないじょうぶな体作り、環境作りに気を配り、寒い冬を元気に乗り切りましょう。

インフルエンザが流行しています。

今シーズンは、昨シーズンと比較して3週間早くインフルエンザの流行期に入りました。インフルエンザは、咳やくしゃみのしぶきや、唾液に含まれるウイルスを吸い込んだり、ウイルスが付着したものを介して感染します。咳やくしゃみなどの症状がある場合は、マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。一度感染しても違う型のインフルエンザに感染することもあるので予防に努めましょう。

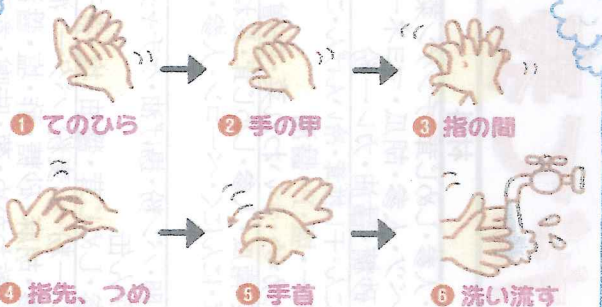
インフルエンザを含め、感染症の予防には石けんによる手洗いが重要です。また、室内では加湿器等を利用して適度な湿度を保ち、定期的に換気をしましょう。そして、できるだけ人ごみを避けましょう。

正しい手洗いを

手洗いで予防できる病気はたくさんあります。正しく洗って、健康に過ごしましょう！



せっけんを泡立てて……



チェック!
指と指の間、指先、手首は洗い残しが多いよ。念入りにね

ワクチンの接種を受けても

インフルエンザにかかってしまうのはなぜ？

ワクチン接種を受けたのに、インフルエンザにかかってしまった、という経験をされた方も少なくないと思います。

インフルエンザにかかるときは、ウイルスが口や鼻から体の中に入ってくることから始まります。体内に入ったウイルスは次に細胞に入って増殖します。この状態を「感染」といいますが、ワクチンはこれを完全に抑える働きはありません。ウイルスが増殖すると潜伏期間を経てインフルエンザの症状が現れますが、これを「発症」といいます。ワクチンには、この「発症」を抑える働きが一定程度認められています。発症後、多くの方は1週間程度で回復しますが、中には肺炎や脳症などの重い合併症が現れ、入院治療が必要になったり、死亡される方もいます。これをインフルエンザの「重症化」といいます。ワクチンの最も大きな効果は、この「重症化」を予防する効果です。

背すじぴん! で 元気!

寒いとつい背中を丸めてしまいますね。でもそれでは、心臓や胃、腸などが活発に働いてくれません。また、乳幼児期は背骨や、背骨を支える筋肉が発達する大切な時期。強い骨と筋肉を作るためにも、よい姿勢で過ごすことを心がけましょう。背すじぴん! は気持ちいいばかりでなく、健康にもよい影響を与えるのです。

